

公安委員会の開催概要

公安委員会は、令和8年10月8日（木）に開催された。

1 決裁事項

- ・銃砲刀剣類所持等取締法に基づく教習資格認定の不認定処分の取り消しを求める審査請求に係る弁明書の作成について
- ・警察職員の援助要求及び特別派遣（同意書）について

2 報告事項

(1) 秋田県警察犯罪被害者等支援基本計画（案）について

県警察から、犯罪被害者等支援施策を計画的かつ総合的に推進するための具体的な取組内容を示す、「秋田県警察犯罪被害者等支援基本計画」を策定した旨の報告があった。

本計画の各取組を着実に推進し、犯罪被害者等の被害の早期軽減・回復等により一層努めて行くとのことであった。

委員から、「被害に遭われた方々の心が少しでも安らぐよう、県警察全体でこの施策が成功するように推進していただきたい。」との発言があった。

(2) 令和8年度DX推進週間における各種行事の開催結果について

県警察から、DX推進週間における各種行事の開催について報告があった。

8月31日から9月4日までの一週間、職員一人一人がDX推進に関する知識を深め、それぞれの立場でDX推進について考えられるようになるための機会として、「DX推進週間」を設定し、有識者による講演、スキルアップ研修のほか、DX展示会を開催したとのことであった。

委員から、「セキュリティ対策を整えた上でDX化、生成AIの活用を図っていただきたい。」との発言があった。

(3) 令和8年全国地域安全運動の実施について

県警察から、令和8年全国地域安全運動の実施について報告があった。

運動は、10月11日から同月20日までの10日間実施され、運動重点を、「特殊詐欺の被害防止」、「地域防犯力の強化」、「犯罪に加担させないための対策」として、運動期間中、街頭キャンペーンや特殊詐欺被害防止のための声掛け訓練、通学路等のパトロール、犯罪実行者募集情報の注意喚起などが行われるとのことであった。

委員から、「幅広い年齢層、ターゲットに合わせて多様な活動を展開されていると感じた。活動を通じて、県民の安全・安心に向けた機運を盛り上げていただきたい。」

との発言があった。

(4) 令和8年度地域警察官等による現場鑑識競技会の開催について

県警察から、地域警察官等による現場鑑識競技会の開催について報告があった。

10月22日、警察学校において、地域警察官等に対し現場鑑識の重要性を浸透させ、総合的な鑑識技能の向上と人材の育成を図ることを目的として、現場鑑識競技会を開催するとのことであった。

委員から、「出場される方々の一生懸命頑張る姿を拝見させていただく。」、「重要な競技会だと思うので、しっかりと審査をお願いしたい。」との発言があった。